



No. 2 0 平成16年12月15日

本 日 の 卓 話
 12月15日(水)
「福祉施設の病床管理システムについて」
 キャノシステムリユウショウ(株) 西田 大 氏

ととらえる国、むつかしくとらえる国があるように思えました。
 事例研究分科会は分かれて参加し、私、幹事、大森会員はホームレスに対する分科会に参加し、勉強してまいりました。

例会記録

第2217 回例会 12月8日(水)晴
 ロータリーソング「R O T A R Y」斉唱
 ビジターご紹介
 在本 茂君(大阪天満橋 RC)

11月ホームクラブ皆出席
 笠原、久保、長澤、中西、坂井、山田、山口

会長の時間

長澤利治会長

12月3日(金)、4日(土)と地区大会が開催されました。1日目の基調講演では、元総理大臣中曽根康弘氏による講演で、日本の憲法問題から日本内外の話、さらには来年以降の話にまで及びました。現在の総理大臣の話では、宗教観がここ10年あまり見うけられないとの話がありました。
 近くでは、東南アジアフィリピンで、ロータリーで国際奉仕をし、感謝の言葉の中に、しきりに「神」が出てきます。「神のおぼし召しで今回ロータリーを通じて、このような我々に、幸いをもたらして頂いた事に感謝を皆んなでしましょう・・・」ということ、地域とロータリアンの前で話をします。宗教を身近かなもの

出席報告

第2217 回例会			前々回(第2215 回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
30(9)	19	2	90.48%	2	90%

幹事報告

久保義誓幹事

- 1、RI及び2660地区連絡事項**
 - 1) 宮田ガバナーより公式訪問のお礼状がきています
 - 2) RAC 大阪北ゾーン連絡協議会の案内 12/27(月)20:00~ 於: サミー戎プラザ4F
 - 3) ロータリーレート変更通知
1月より1ドル102円(現行12月レート104円)
 - 4) GSE 受入れ実行委員長・副委員長会議の案内
12/18(土) 於: ガバナー事務所
 - 5) 次年度主要行事日程のお知らせ
- 2、茨木市、他RCよりの依頼事項**
 - 1) 年賀交歓会の案内 1/5(水)10:00~11:00
 - 2) 茨木養護学校より銀杏祭のお礼状
 - 3) 大阪鶴見RCより「留学生による日本語作文コンクール入賞作品集」
 - 4) 台北西北RCより会報
 - 5) 市・国際交流の集い実行委員会の案内
12/15(水) 於: 市役所南館
- 3、第6回理事会報告(12月8日開催)**
 - 1) 会長あいさつ
12/1日年次総会に於いて次年度役員会及び理事が決まりましたので
茨木RC発展の為よろしく御願い致します。
 - 2) 1月度プログラムの件 承認
 - 3) 職業奉仕委員会見学会会計報告の件 承認
 - 4) 忘年家族会の会
子供達が遊べるゲームを取り入れたらどうか
オークション売上金を新潟県の中越震災災害に当てるが茨木3RCを表に出る方法を考えてはどうか。

- その他は原案通り 承認
 5) 年賀交歓会協賛金の件 4万円 承認
 6) 下半期会費の件 承認
 7) 新入会員の件(山道幸徳氏) 承認
 8) 職業分類開設の件(職業分類委員会) 承認
 山道幸徳氏の職業分類 薬剤師
 9) 入会金等の件
 今まで通りにて承認
 (入会金一律徴収制・優遇措置の廃止)

2000年7月5日理事会承認

- 10) 事務局年末年始休暇の件(12/28~1/4)承認
 11) 直前会長講評
 本年度は来年より下半期になります次年度役員理事が決まり、本年度・次年度と茨木RC活動発展の為連携を蜜にして頂きたい。
 次年度奉仕委員会の委員長を早急に決めて頂きたい。又、親睦委員会はRC活動にとって要であるので出来れば理事又は理事会に出席出来る様にしてはどうか
 3/27~4/2日GSE受入(委員会クラブ)宜しく御願います。

委員会報告

青少年・RA委員会報告 秋山 勤委員長
 12月21日(火)の茨木RACクリスマス例会に多数のご出席をお願いします。

親睦活動委員会 中西 勝委員長
 12月22日(水)家族会のオークションについて
 ・ 3RCより各7点ずつ提供いただく
 ・ 5000円から競売にかけられる品物
 ・ 中越地震義援金として3RCから茨木市を通じて送る
 ハイヒールリング、モモコにも参加してもらって行う。ご協力をお願い致します。

米山奨学会寄付報告
 安積会員より頂きました
 本日までの合計 175,5000円

卓話

「3分間スピーチ」

野田征夫会員

私は、昭和61年1月に、鈴木頼正氏、橋本秀雄会員のスポンサーで入会させていただき、およそ19年になります。その間、幹事や会長も務めさせていただきましたが、入会以来、ロータリーについて考えることの一端を思いつくままにお話させていただきます。
 入会前および入会時の説明では、ロータリーは職業人の集まりで、個々の会員が職業を通じて社会に奉仕す

ることがロータリーの基本であり、ロータリーの例会は、会員が集い、互いに情報を交換したり、奉仕についての情報を収集することにあると聞いておりました。しかし、実際には、あまり実践されていないのが現情のようです。また、ボランティア活動についても委員長が一人で委員会を運営している感があり、以前に所属していたJCに比較してあまりにも少ないように思います。会員の減少の一因になっているように感じています。今後の活性化を期待しています。

大木令司会員

今月末をもって退会させていただきますが、本日しかありませんので挨拶とさせていただきます。

このクラブに来る前に、高槻RCに昭和37年1月に入会し、今年末で43年になります。このクラブには、昭和42年初め頃に移ってきました。この前、高槻RCの50周年記念に行きましたが、もし高槻RCにおりまして一番古いメンバーだと思います。その間、何をしたかといえば、何んにもせんかったというかロータリアンとしては不勉強だったかと反省を致しておりますが、ただ、少し野田さんもおっしゃったように、少し日本のロータリークラブは教条主義といいますが、ルールに縛られすぎていて、少し形骸化している部分があるんじゃないか、例えば、委員会もこんなに人数が減ってまいりますと、そんなに作っても有名無実でありますので、そういう意味では潰れかかった会社で、何とか課長何とか部長と、一人でもいいから兼任で機構をそのままにしているような感じがします。ここで思い切って何か親睦を中心としたような、思い切ったクラブ改革をやっていただきたいと思っております。
 この間のガバナーの話を聞いておりますと、少し前向きのような感じがしますので、そういう意味で、いいクラブを作りたいと思っています。

振り返ってみて、先にも話しましたように、ロータリアンとしては不勉強でしたが、一番大切な職業奉仕は、一生懸命やりまして、私どもの業界、土砂降りの中で何とか息をしておりますので、これがせめてもの自分としては、誇れることではないかと思っております。ありがとうございました。

戸川通夫会員

私は、8月28日(土)10時から「地区職業奉仕委員長会議」に出席してまいりました。各R・C職業奉仕委員長含め100名程度で会議が進められました。

講師には、元フランス国立科学研究センター(パリ第六大学)の関口名誉教授が講演され、日本とフランスの教育の違いを話されました。

その中で

日本は教育水準高い。しかし「知識はつめ込むことするが物を考えることは教えない。」

「物を考えることが弱い。」「考えるということを独

学にさせているので幼稚になっている。」
「責任ある立場にある人が考えない人が多くなってきた。それで国民が苦労している。」

フランスは

「フランス語（国語）を重要視している。」

「国語は物事を考える手段だから……。」（考えて表現して 説得する）

「フランスの国家試験は高2終了時に一次試験。高3終了時に二次試験があり。国語のみである。」

フランス教育のめざすものは、「考える国民を作ることが目的」因みに、日産のゴーン社長はフランスで学んだ！！」

「日本は偏差値だけの教育でいいのか？」 「英語を教える人が育つか？」

「次世代の日本を作るのが教育。」 「日本には30～50年後、100年後の構想がない。今、日本はどういう位置におり、どういう立場におかれており、どう日本を世界を引っ張っていくのか？ 今現在のことしか考えてない！！」

等々でした。

それらを踏まえて、地区職業奉仕委員会では、「教育問題を大上段に取り上げることが難しいが、せめて、職業情報の宝庫であるロータリアンが小中学校に出かけて行って講義を担当し、青少年に夢を与えるキッカケをつくりたい。」のでよろしくお願ひしたい。

我、茨木R・Cでも推進してまいりたく考えておりますので皆様のご意見、ご協力賜りたくよろしくお願ひいたします。

野口健一会員

私は昭和52年7月に茨木ロータリーに入会し27年となります。本クラブのチャーターメンバーでもありました祖父の野口久次郎が84歳で胆石の手術をし、その後も元気に例会に出席しておりましたが、87歳の時に私に交代したわけです。その時の私の年齢は28歳でして、何もわからぬまま、間違っただけで入会したようなものです。

その後、27年間続きましたのは、入会と同じ頃、私の趣味であるアマチュア無線のロータリアンのグループが発足したことが大きく関わって参りました。毎朝日本全国のロータリアンハムのメンバーと無線で交信し、ロータリーの話話を話したり、無線の話をしたたり、ホームクラブ以外に素晴らしい友好の場があったからだと思います。

そして、今年大阪で世界大会が開催され、ロータリーハムクラブもブースを出展しましたが、特別無線局をブースに設置し、日本では取得が難しいといわれた特殊コールサインである8N3RIを私が中心になって運用したことは、生涯忘れられない事となるでしょう。ロータリーを続けていて良かったと、つくづく思うのであります。

日本の「遅れた小児化対策」 高島 健会員

日本の人口は、来年がピークでその後はどんどん減少し続け、このままほっておけば100年後には3,500万人と、明治時代初期と同じ人口となるのではないかと、ある学者が警告しておられます。

日本の出生率は2003年には1.29だそうです。フランスでは約30年ほど前に子供の出生率が徐々に下がりにつつある時、いずれこのままにしておれば人口が減少して行く、人口減少は国家の衰退につながると、国をあげてさまざまな対策を講じてきました。

まず、1970年から育児環境の整備に取組み、結果2001年には1.65から1.90へ回復。16週間の産休中の給料は全額国が支給。第2子には、月額108.86ユーロ（15,000円）支給されていたそうです。2004年度から第1子から妊娠7ヶ月までと、3才になるまで月額160ユーロが支給される他新たな十六施策が打ち出され、所得制限はなく、20才になるまで支給され、ベビーシッター費用も国が補助金を出す所があり3人以上の子どもを持つ家庭に葉、交通費1/2を国が持つようです。

シンガポールでは、出生時に約20万円のボーナス支給や、未婚男女の出会いの場提供運動を行っており、台湾では子どもを産まない夫婦への増税、外国籍女性との結婚推進など、日本では例のない政策が打ち出されているようです。

戦後の30年間は、日本は世界でも有数の人口稠密国とし、満員電車通勤、受験地獄、大気汚染など人口過剰からくる難問に直面しておりました。やがて、経済の発展とともに出生率は低下し、過剰人口の問題が自然解消したことに安心してしまい、その後の30年間小児化対策を怠っている間に、振り子が逆に振れてしまったようです。

後半の30年間は、急激の経済発展により各家庭には電化、マイカー、マイホーム、又子供の学費など、行き過ぎた経費の負担がのしかかり、奥さんまで働かざるようになり、贅沢の絶頂期にあり、そのため子供を作る時間もない、子供を作ると費用が掛かる。家には親もいない、家庭教育による「しつけ」も出来ない。青少年健全育成が出来ないため青少年犯罪がおこるようです。

シンガポールでは、中学から高校に入る時に国家試験が一生に一度だけ受けることが出来、合格者出来なかった生徒はすぐに社会で働くようになっており、労働年令層が若くなり、経済に活力がわいて来るようです。日本では、誰も彼もが大学卒であり、あまり役に立たない学士さんばかりが増えて親に負担がかかるので、ますます子供を産まなくなっているようです。

政府も早く、小児化対策として最も重要な要素である子供を持つ家庭の経済的負担を大幅に軽減すること、女子が産産、育児で職業を失わない体制を完備することだと思います。どうか、日本政府の議員さんも4年の任期期間だけを考えているのではなく、20年、30

年と長期的に日本の将来を考えて政策を取っていただきたいと思っております。

日野岡信太郎会員

ロータリーに入って酒を飲む仲間がたくさん増えました。やはり、酒を飲む人には必ず側に酒飲みがおります。会話もバカなことを話し、女の話、ゴルフの話をしてします。高尚な話はあまりありません。

今年も仰山酒を飲んだ気がします。12月は忘年会で接待が多く、この2週間位は気を使うお酒を飲まないといけません。それが過ぎた後は、皆さん、陽気に酒を飲みに行きましょう。よろしく申し上げます。

ニコニコ箱

日野岡 S.A.A

ホームクラブ皆出席

久保、中西、長澤、坂井、山田、山口
簡会員先日はお世話になりました 山田

本日計 11,000円

累計 1,029,476円

次回卓話

「茨木3RC 合同忘年家族親睦例会」

3RC 親睦活動委員会